

大会要項

1. 名称：令和7年度第104回全国高等学校サッカー選手権大会埼玉県大会兼埼玉県高校サッカー選手権大会
2. 主催：(公財)埼玉県サッカー協会・埼玉県高等学校体育連盟
3. 主管：埼玉県高等学校体育連盟サッカー専門部
4. 後援：埼玉新聞社・読売新聞社・テレビ埼玉
5. 期日：令和7年10月12日・19日・25日・11月1日・2日・9日・16日
一回戦…10月12日(日)
二回戦…10月19日(日)
三回戦…10月25日(土)
準々決勝…11月1日(土)・11月2日(日)
準決勝…11月9日(日)
決勝…11月16日(日)
6. 会場及び試合開始時間
準々決勝(11月1日) 浦和駒場スタジアム 第一試合11:05 第二試合13:35
準々決勝(11月2日) 浦和駒場スタジアム 第一試合11:05 第二試合13:35
準決勝(11月9日) NACK5スタジアム大宮 第一試合11:05 第二試合13:35
決勝(11月16日) 埼玉スタジアム2002 14:05
7. 参加校：シード校(高校総体ベスト8)
昌平高校・西武台高校・浦和南高校・成徳深谷高校・川口市立高校・武南高校・聖望学園高校・浦和学院高校
Sリーグ参加校(14校)
正智深谷高校・細田学園高校・武蔵越生高校・市立浦和高校・立教新座高校・埼玉栄高校・浦和東高校・
狭山ヶ丘高校・埼玉平成高校・本庄東高校・西武文理高校・花咲徳栄高校・早大本庄高校・朝霞西高校
一次予選突破校(26校)
伊奈学園高校・国際学院高校・三郷北高校・越谷西高校・叡明高校・川口青陵高校・大宮南高校・朝霞高校・
本庄第一高校・春日部高校・浦和西高校・慶應志木高校・浦和北高校・川越東高校・熊谷西高校・草加東高校・
川越高校・蕨高校・大宮東高校・久喜北陽高校・春日部東高校・城西大川越高校・大宮工業高校・浦和高校・
不動岡高校・坂戸高校
8. 競技方法：48チームによるトーナメント戦を行う。優勝したチームは本大会へ埼玉県代表として出場する。
9. 競技規定：(1) 2025/2026日本サッカー協会規定「サッカー競技規則」による。
(2) 試合時間 試合時間：80分(40分ハーフ)
(3) 選手交代 控え選手11名のうち、最大5名の交代が認められる。(選手登録は30名)
① 試合中の選手交代回数は3回までとする。(1回に複数人を交代することは可能)
② ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルでの選手交代は、交代回数に含まれない。
③ 延長戦に入った際、追加の選手交代を1回行うことができる(残っている交代回数は延長に持ち越すことができる)。加えて延長戦開始時前及び延長戦のハーフタイムにも交代することができ、交代回数にカウントされない。【延長戦での交代回数の明確化】
④ 延長戦に入ったとき、さらにもう1人(6人目)の交代が出来る。
⑤ 脳震盪による選手交代を運用する。(指定の用紙を使用する。)
(4) 退場 退場を命じられた選手・スタッフは次の1試合を自動的に出場停止(ベンチ入り停止)、それ以降については規律委員会が審議し決定する。
(5) 警告 警告を2回受けた選手・スタッフは次の1試合を自動的に出場停止(ベンチ入り停止)とする。
2度目の出場停止を受けた選手・スタッフは、次の2試合を出場停止(ベンチ入り停止)とする。
(6) ハーフタイムは原則10分間とする。
(7) 不可抗力による開催不能または中止について、要覧12ページ参照。
(8) 試合時間は80分、決しない場合は延長20分、その後PK戦によって次戦進出チームを決定する。決勝戦はPK戦で勝利したチームが優勝、敗退したチームが準優勝とする。
(9) 自動体外式除細動器(AED)を本部に準備する。持ち運びに制限がある場合は、施設内の設置場所を事前に確認すること。
10. 表彰：(1) 優勝校に、賞状・協会旗・優勝カップ・地区代表旗・協賛社杯・メダルを授与する。
(2) 準優勝校に、賞状・準優勝カップ・メダルを授与する。
(3) 3位校に、賞状を授与する。
(4) 優秀選手18名にテレビ埼玉より、盾を授与する。